

はやぶさ 第63号 2014年01月10日(金)

=====

発行責任者： 一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

理事長 平本 靖夫

（Captain 平本：（株）I&C・HosBiz センター）

編集責任者： 理事 石川 昌平

はやぶさのバックナンバーURL：<http://keiei-tokkunshi.jp/maga.php>

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

◆DVD「経営特くんゲームのすすめ方」をプレゼントします。下記よりお申し込みください。

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

メルマガ「はやぶさ」 第63回目の発信です。

著者：青山ビジネスフォーラム 会長

藤井 晃

2014年1月23日（木）開催の第3回経営資源パワーアップ講座の講師。

第3回経営資源パワーアップ講座の詳細は、以下のURLページ：トップ画面を参照
ください。

<http://keiei-tokkunshi.jp/>

タイトル：経営者が知っておくべき銀行との付き合い方 5回シリーズ

***** 本題 *****

その3：銀行には社会経済の資金循環を支える大きな役割があります。

適正な利益を確保しながら社会に貢献できる融資業務を期待します

前回はメディアも大きく採り上げる銀行の話題。私達も日頃利用していても遠い存在である
銀行という会社を理解する為に、簡単な生い立ちと歴史に触れました。

今回は経済活動上の役割と構造について述べます。

私達は、日常コンビニのATMで入出金や振込をしていますと、銀行の存在をあまり意識しませんが、銀行には「**決済**」という、大きな役割があります。ひと度この決済というものが止まったりすると、経済取引に即影響します。一般顧客の決済や、銀行を介した会社間同士の決済だけでなく、銀行間同士の決済もあります。これがうまくゆかなければ銀行も倒産します。98年の拓銀の破綻がそれです。

銀行には、この決済の他に「**信用創造**」という資金の流れを作っていくという、役割があります。つまり銀行は、お客から受け入れた預金を一定の準備金を手元に置いて、貸出しに回します。その資金で、また次の経済取引ができて、新たな資金が生まれます。それが預金として銀行に回ります。これが信用創造です。

次に金融行政と銀行経営について少し触れましょう。銀行は株式会社ではありますが、銀行法という「**しばり**」の中で活動しています。金融庁の監督下にあり検査も定期的に受けます。今から十数年前、銀行が次々に経営に行き詰まり、公的資金導入で救済されて合併再編を促されることになりました。

13行あった都市銀行も、今やメガバンク4行になってしまいました。あの時の金融危機が、嘘の様に落ち着いた銀行界になったかに見えますが、今後は大丈夫か、という分かりません。

5年前のリーマンショックでも大きな影響がありましたし、今後の中国の閻銀行がどうにかなった場合、余波を受けるでしょう。

やはり金融行政の下で、夫々が健全経営に自助努力していく必要が有ります。

古い話ですが私が銀行に入社した時、一週間の新入行員研修を受けました。詳しいことは忘れてしまいましたが、二つの事を覚えています。一つはある役員から「**辛いこと嫌なことがあっても、とにかく10年は頑張りなさい**」と言われたこと。

そして「**銀行には社会性、収益性、安全性という三つの柱が有り、このバランスが大事である**」と言われたことです。そして、後年巡り合わせて私が研修教育の責任者になった時、やはり同じ事を新入行員達に言いました。

「**社会性**」とは文化教育、環境保全など公共の為、あるいはその様な目的のベンチャー企業や中小企業への融資など、社会経済の担い手としての使命を忘れないこと。

風俗や悪質な高利貸、暴力団などへは当然ノー。最近のみずほ銀行事件はここを叩かれている訳です。

どこの銀行にもこの種のグレーな融資がないとは言い切れないでしょうが、銀行自身がもっとクリーンなイメージを持つ必要があります。

「**収益性**」とは、株式会社として一般の株主から構成されている組織ですから、利益を上げて

配当を出してゆく、金融業としての使命があります。取引先や一般から金利を支払って預金を集めて、それを貸出して金利を稼ぐ訳ですが、それだけではとても大組織は賄えません。

それを補う形で、為替の売買益やサービス提供の対価として振込手数料、証券販売やM&Aの手数料等を通常業務の範囲に入れていきます。更に金融グループとして関連子会社を含めた収益構造を作っています。これらの適正利益が大事です。

「安全性」とは、他人からの預り金を資産として業務を構成しているので、その資産を減らしてはいけない訳です。つまり貸金が焦げ付いて、貸倒れが発生し、回収ができないことが大問題なのです。金利は商売の稼ぎですから、利益の薄い案件もある訳でそれは仕方ないとしても、資産を償却して捨てざるを得ない事態は、本来あってはならない汚点なのです。

不良債権発生に、神経を尖らせる理由がお判りと思います。借入を申込みすると「担保は？保証は？」とまず言うてくるのは、必ず約定どおり回収しなければいけないという、背景があるからです。

バブル崩壊で不良債権を大量に抱え、銀行自身が経営破綻寸前まで追い込まれて、公的資金で救ってもらったという、歴史的な金融界の大事件は、銀行の権威が地に落ちた証でした。

聖域でも特別な存在でもなく、国に守られて来た大サラリーマン集団の金融業なのです。銀行経営陣には、前述の三つの柱を守ってゆくことを肝に銘じて頂きたいものです。全ての資産を差し出して銀行借入しながら、バブル崩壊やリーマンショックも乗り切っている中小企業の経営者は多勢います。不況に素早く対応する判断力や危機管理を、貸し手側が借り手側から学ぶことも必要かもしれません。

今回は銀行をとり巻く環境の変化を述べます。

2014年1月23日（木）開催の第3回経営資源パワーアップ講座の講師。

第3回経営資源パワーアップ講座の詳細は、以下のURLページ：トップ画面を参照ください。

<http://keiei-tokkunshi.jp/>

=====

◆DVD「経営特くんゲームのすすめ方」と小冊子「経営のゴールド免許の取り方」をプレゼントします。下記よりお申し込みください。

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

として単位を認定します。

詳細は以下のHPを参照ください。

http://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_2_34.pdf

第4回以降の「経営資源パワーアップ セミナー」のテーマと日程です。手帳にメモして
いただきたくお願いいたします。

場所、時間は今回のご案内と同じ：北トピア、17:30～19:30です。

第4回 2014年02月13日（木） クラウド型多品種・少量・短納期
工場管理支援システムと三現（現場、現物、現実）
主義による生産
講師は 当社団法人 理事長 平本靖夫 です。

詳細は以下のHPを参照ください。

http://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_2_38.pdf

第5回 2014年03月13日（木） 「経営品質」とは
講師は経営品質セルフアセッサー、当社団法人の
認定インストラクター、(株)I&C・HosBiz センター
執行役員である 高橋 清 です。

詳細は、以下のHPを参照ください。

<http://keiei-tokkunshi.jp/schedule.php>

=====

編集後記

はやぶさのバックナンバーURL：<http://keiei-tokkunshi.jp/maga.php>

「はやぶさ」の第63号を発行しました。ご愛読有難うございます。

-
- ・今年も、はや10日間が過ぎようとしています。月日の経つのは早いものですね。
この一週間は全国的におだやかな日が続いているようで、東京付近も好天気にも恵まれました。
 - ・仕事始めが終わり、11・12・13日の連休明けにビジネスは本格化するようですが、皆さんのところではいかがですか？
 - ・アベノミクスの評価は、まだグレーのところがありますが、それなりの支持者からも、靖国参拝問題は懸念が生まれています。
特にアメリカの受け止め方に、今後注視する必要があるようです。
 - ・東京都知事選には、宇都宮日弁連前会長、田母神元航空幕僚長、梶添元厚生労働相等が出馬を表明しました。
時代を反映した顔ぶれですが、アベノミクスの評価・秘密保護法の受け止めを含めて、都民がどんな反応をするのか見守りたいものです。
日本の民意を世界に示す事になると思います。
 - ・「午年は尻下がり！」のジンクスが当たらないことを祈りつつ、元気に参りましょう。

読者の皆様から、ご要望や率直なご意見をいただけると、力が湧きありがたいです。
皆様からのメールをお待ちしております。

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

=====

一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

http://asu12.com/d.php?t=test&m=stone_river@hosbiz.net

=====